



家族のきずな Family

友人知人の家族をリレーでつなぎます

村上憲太郎さん 優子さん 達樹さん
菜々子さん 莉子ちゃん 中野由美子さん
(中川原)

中川原に住む村上さんファミリー。家族の時間を目いっぱい楽しむ仲良し家族です。

両親をはじめ、祖母の由美子さんは交代勤務の仕事のため、「子煩悩だし、洗濯など家事をよくしてくれます」と憲太郎さんのことを優子さんが話すように、助け合って家事をしています。そんな両親などの姿を見て、率先して家事をするのは菜々子さんです。「お弁当を作ってくれます」と兄の達樹さんが話せば、「制服のほつれを直してくれます」と話す憲太郎さん。菜々子さんは家族の頼れる小さなお母さんです。

なかなか家族での時間が持てない分、そろったときにはみんなで目いっぱい楽しめます。年に1回、家族それぞれが出し物を披露するファミリー忘年会では、「盛り上げ役」と家族が声をそろえる達樹さんがかぶり物をして歌を歌って盛り上げれば、元気いっぱいの莉子ちゃんが司会とリコーダーで楽しませて一。「秋には旅行にも行きたい」と笑う家族の元気印の優子さん。村上さんファミリーの楽しい時間は、まだまだ続いていきそうです。

今回は、優子さんのお友達、本多早美さん＝中川原＝ファミリーをご紹介します。

◎ PROFILE (写真左上、上段から)
むらかみ・けんたろう 会社員。新居浜市出身で、毎年同市の祭りに参加
むらかみ・ゆうこ 会社員。趣味は家庭菜園。松山市出身
むらかみ・たつき サッカー部 GK。県総体に向け猛練習中。高3
なかの・ゆみこ 会社員。趣味は韓国旅行に韓国ドラマ。西条市出身
むらかみ・りこ 算数を頑張っている。昆虫を見るのが好き。小4
むらかみ・ななこ 韓国語の勉強を頑張っている。高1

Boys&Girls, Be Kids Ambitious!

頑張る子どもを紹介します

松前小学校6年生の住田陽花ちゃん。4年生のころから乗馬クラブに通っています。

「テレビで馬に乗っている姿を見たときに、その姿が格好よくて自分も乗りたいと思いました」と話す陽花ちゃん。「怖いと思ったことはありません。最初に比べて速く乗れるようになったので、楽しいです」とほほ笑み、週に1度の練習をいつも心待ちにしています。

練習では、「同じ馬に乗ることは少ない」と話す陽花ちゃん。「初めて乗る馬は『難しいな』と思いますが、馬の動きが誘導できるように、考えながら乗るようにしています」と話し、パートナーである馬の気持ちを考えながら、日々の練習に取り組んでいます。

陽花ちゃんが練習を頑張っているのには、理由があります。「障害物を跳び越えられるようになりたい」とにっこり笑う陽花ちゃん一。跳び越える練習ができる段階まで成長できるよう、まずは並足、駆足などの動作が素早く、また確実にできるように練習を重ねていきます。

すみだ ひばな
住田 陽花 ちゃん
松前小6年・南黒田
乗馬に熱中「障害物を跳び越えたい」



今回は私が取材した「ぎのうまんじゅうの会」を紹介します。一緒にぎのうまんじゅうを作りませんか。



山田貞子 さん
＝南黒田＝
Yamada Sadako



松前の魅力 伝え隊

町民が松前町の魅力を取材します

松前町にはよりよい生活と生産を研究し推進する女性たちの会、松前町生活研究グループ連絡協議会があります。この会員たちで「松前の味づくり」を始めたことがきっかけで、昭和59年に「ぎのうまんじゅうの会」を発足しました。そこで生まれたのが「ぎのうまんじゅう」です。自らの命を犠牲にして、将来のために麦種を守った義農作兵衛さんの精神を後世に伝えていきたいという気持ちを込め、生地に麦のすり味噌を使っています。先日、義農祭で販売した際には、ありがたいことにあっという間に完売してしまいました。ぎのうまんじゅうを開発してから30年以上経ちましたが、現代の飽食時代とは違った昔、特に飢饉で食べるものがない中でも麦種を残した義農作兵衛さんをしのぶ宝物として、愛し、守っていくことが松前町民の務めであると私は思っています。

そんな伝統あるぎのうまんじゅうですが、会員が高齢化し、人手が不足しています。町の魅力が詰まったぎのうまんじゅうと一緒に守ってくれる仲間を募集中です。ぜひ一緒に活動しませんか？

会 員 募 集 中 産業課内の松前町生活研究グループ事務局 (☎ 985-4119) にお問い合わせを。

統計 Statistics

() は前月比

人の動き (H 29.4.30 現在)	男性	14,577 人	(+ 46)
	女性	16,252 人	(+ 1)
	合計	30,829 人	(+ 47)
	世帯	13,284 世帯	(+ 94)

松前町は平成 72 年に 25,000 人のまちを維持します

近所の
キラキラ
まさき人

このコーナーは、広報担当者ではなく町民の皆さんがカメラを持って、松前町の魅力を取材します。取材してくれる人を募集中です。詳しくは、総務課広報情報係 (☎ 985-4132) に連絡を。



Reporter



㊤義農祭で、ぎのうまんじゅうを販売する ㊦先進地へ視察に行き、活動に生かしている

支払 Payment

◎納期限内に納めてください

町県民税 第 1 期・全 期

納期限 6 月 30 日金 口座振替 6 月 26 日月